

失敗と成功

むかしから「失敗は成功のもと」という言葉があります。

一度や2度失敗した事ぐらいでへこまず、成功に向かって前向きに生きなさいという。教えだと思えます。

松下幸之助氏の「失敗と成功」の考え方

私の大好きな幸之助さんは成功について意味深い言葉を残されています。あるとき記者に「幸之助さんの成功の原因は何でしょう」と尋ねられたそうです。

幸之助さんは「成功したとも思わないが、よいことを思いつく人は多い。ダメだと思うと、次の挑戦をする人は少ない。三度目の挑戦となるとほとんどいない。もったいないことや。あきらめてしまうと失敗ということになる。私ははじめたことがうまく行かなくても、あきらめずに挑戦し続けた。そうすればしまいには成功するしかないという事になる」。当たり前の事だと思えます。経営の神様の言うことですから。

ここで私の体験を書くのが恥ずかしいようにも思うのですが。

理由1 いまだに何ら社会的に 認められる成功の実績がないこと。

理由2 私は悟りとともに幸福感の中で生きています。

涅槃も体験してミャンマーの僧正がいうところの「手に入れることのできる最上のもの涅槃も手に入れて大変嬉しいです」でも誰にも見えないです。

ここにその悟りを手にいれる方法をお書きできる事は私の誇りです。

人は迷ったり、悩んだり、あるいは挫折感に苦しんだりするものです。そこからの立ち直り方がその人の将来を決めます。

自分の部屋で、自分だけでする「1、2、3」は地味ですが、着実に力を付ける方法です。そして、あんがい早く立ち直れます。このことは体験者として断言できます。

いまの私は 心の病から立ち直り、作文さえ苦手だった私が仲間に向かってたくさんのホームページを作っています。